

# ねりまの文化財

## 平成26年度新規の指定・登録文化財

2月16日、練馬区文化財保護条例に基づいて、新たに「金銅製飾具」を指定文化財とし、「加藤家文書」を登録文化財としました。

指定・登録文化財は、学識経験者で構成される区の文化財保護審議会の答申に基づき、所有者の同意を得て教育委員会において決定しています。

これにより区の登録文化財は、有形文化財111件、無形文化財1件、有形民俗文化財44件、無形民俗文化財23件、史跡13件、名勝1件、天然記念物11件の合計204件となりました。このうち、とくに重要であると認められる指定文化財は45件となりました。

文化財は、長い歴史を通じて先人たちが築き、守り伝えてきたかけがえのない遺産です。区では、これからも地域文化の創造に不可欠な文化財の保護と活用を努めてまいります。

### 金銅製飾具

(指定有形文化財)

〈所有者〉練馬区

〈所在〉石神井町5-12-16

石神井公園ふるさと文化館

貫井二丁目遺跡(貫井2-18他)の発掘調査により出土した奈良時代(7世紀末〜8世紀初め頃)の金銅製の飾金具です。1. cm×3.2 cm、厚さ0.4 cm、三隅には革に固定するための孔および鉾が残り、長方形の孔、毛彫りの刻目文が施されています。

奈良時代の馬具帯飾金具と共通する特徴をもっています。しかし、飾金具が出土した住居跡からは、刀子等の鉄製品や、須恵器を転用した硯など

筆・墨に関わる遺物が出土していることから、役人の銜帯(革帯)に用いら

練馬区  
地域文化部  
文化・生涯学習課  
(伝統文化係)  
〒176-8501  
練馬区豊玉北6-12-1  
TEL 03(5984)2442

れた可能性も考えられます。奈良時代における馬具飾の系譜から銜帯金具へ変遷する様相を知ることができ、律令体制下の地方集落を考える上でも貴重な資料です。



### 加藤家文書

(登録有形文化財)

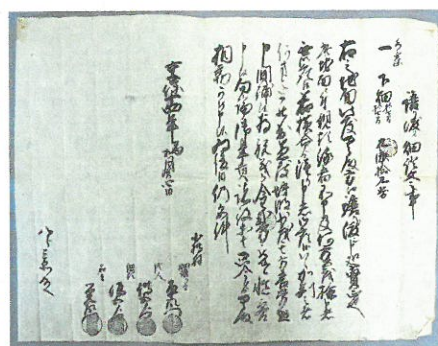
〈所有者〉個人

〈所在〉南大泉三丁目

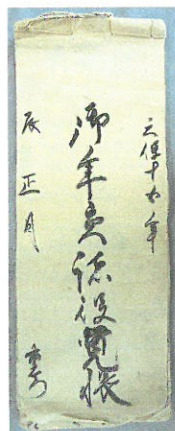
江戸時代から旧小樽村(現南大泉三丁目)に居住する加藤家に伝わった享保14年(一七二九)から大正期までの文書・帳簿類233点です。

年貢・諸役の徴収や田畑などの土地

に関わるものが多くみられます。なかには、江戸時代後期に小樽村に所領のあった米津氏(出羽国長瀬藩主)から課された諸役を記した帳簿などもあります。江戸時代中期から明治・大正期までの旧小樽村の様子を知ることができる文書群です。



上：享保14年(1729)畑の譲り証文  
左：天保15年(1844)「御年貢諸役覚帳」



なお、今回指定・登録した文化財を石神井公園ふるさと文化館で展示しています。ぜひお立ち寄りください。

〈展示期間〉5月17日(日)まで

※休館日は月曜日(但し、月曜日が祝休日のときはその翌日)

石神井公園ふるさと文化館

石神井町5-12-16

電話03-3996-4060





元	63	昭和62年度	昭和61年度	(有形民俗文化財)		6	5	4	元	(無形文化財)		26	平成25年度	平成24年度	23	22	21						
No.	名	所在地	所有者等	No.	名	所在地	所有者等	No.	名	所在地	所有者等	No.	名	所在地	所有者等	No.	名	所在地	所有者等				
8	下練馬の富士塚	北町2-41	浅間神社	1	江古田の富士塚	小竹町1-59	浅間神社	1	* 鼈甲螺鈿蒔絵	(土方吉雄・平成6年死亡により登録解除)	113	加藤家文書	南大泉3丁目	個人	101	武内家資料	ふるさと文化館	99	丸山東遺跡出土の石棒	ふるさと文化館			
7	狐のかんかん地蔵	西大泉3-13	諏訪神社	2	中里の富士塚	大泉町1-44	富士浅間神社	2	* 棒柄の製作技術	(井口平蔵・平成7年死亡により登録解除)	112	アニメーション撮影台	ふるさと文化館	個人	102	天祖神社東遺跡出土の石核	ふるさと文化館	98	丸山東遺跡出土の片口土器	ふるさと文化館			
6	関のかんかん地蔵	関町東1-18	(管理者) 三宝寺	3	絵馬制作	貫井5-14	平田郡司	3	繪馬制作	(鹿島佐平・平成10年死亡により登録解除)	111	丸山東遺跡出土の片口土器	ふるさと文化館	個人	103	北新井遺跡出土の土偶	ふるさと文化館	97	草摺引図絵馬	氷川台4-47	氷川神社		
5	大八車	ふるさと文化館	(管理者) 三宝寺	4	* ホウキ製造技術	(篠田歳治・平成23年死亡により登録解除)	(篠田歳治・平成23年死亡により登録解除)	4	* ホウキ製造技術	(鹿島佐平・平成10年死亡により登録解除)	110	森田家資料	ふるさと文化館	個人	104	貫井の東高野山道標	貫井5-17	個人	96	草摺引図絵馬	氷川台4-47	氷川神社	
4	弥陀三尊来迎画像板碑	石神井台1-15	三宝寺	5	* ホウキ製造技術	(篠田歳治・平成23年死亡により登録解除)	(篠田歳治・平成23年死亡により登録解除)	5	* ホウキ製造技術	(篠田歳治・平成23年死亡により登録解除)	109	丸山東遺跡出土の片口土器	ふるさと文化館	個人	105	貫井の東高野山道標	貫井5-17	個人	95	草摺引図絵馬	氷川台4-47	氷川神社	
3	北町聖観音座像	北町2-38	北町観音堂	6	彌陀三尊来迎画像板碑	石神井台1-15	三宝寺	6	彌陀三尊来迎画像板碑	石神井台1-15	三宝寺	108	石神井火車站之碑	石神井町3-23	練馬区	106	明叟宗普書状	桜台6-20	廣徳寺	94	草摺引図絵馬	氷川台4-47	氷川神社
2	中里の富士塚	大泉町1-44	富士浅間神社	7	関のかんかん地蔵	関町東1-18	(管理者) 三宝寺	7	関のかんかん地蔵	関町東1-18	(管理者) 三宝寺	107	妙福寺の駕籠	南大泉5-6	妙福寺	107	明叟宗普書状	桜台6-20	廣徳寺	93	草摺引図絵馬	氷川台4-47	氷川神社
1	江古田の富士塚	小竹町1-59	浅間神社	8	狐のかんかん地蔵	西大泉3-13	諏訪神社	8	狐のかんかん地蔵	西大泉3-13	諏訪神社	106	妙福寺の駕籠	南大泉5-6	妙福寺	108	石神井火車站之碑	石神井町3-23	練馬区	92	草摺引図絵馬	氷川台4-47	氷川神社
No.	名	所在地	所有者等	9	北町聖観音座像	北町2-38	北町観音堂	9	北町聖観音座像	北町2-38	北町観音堂	105	明叟宗普書状	桜台6-20	廣徳寺	109	明叟宗普書状	桜台6-20	廣徳寺	91	草摺引図絵馬	氷川台4-47	氷川神社

\*1 平成7年度有形民俗文化財No.19へ種別変更のため欠番  
 \*2 平成20年度高坏形土器を追加し名称変更  
 \*3 墓誌は平成23年11月から石神井公園ふるさと文化館で保管

25	24	平成23年度	21	20	18	16	13	平成12年度	平成11年度	10	9	8	平成7年度	6	5	4	3	2																	
44	43	42	41	40	39	38	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9
文亀元年の月待板碑	文明十七年の月待板碑	本覚寺の版木	出羽三山・百八十八ヶ所	上石神井立野の庚申塔	三原台の馬頭観音	谷原の庚申塔	福徳元年の月待板碑	御嶽講奉納の水盤	八幡神社の石造大山不動明王像	高松の板碑型庚申塔	林稻荷神社の庚申塔	大氷川の力石	二十三日夜待供養塔	谷原延命地蔵	神輿渡御行列図絵馬	江古田の富士講関係資料	丸彫聖観音立像廻国供養塔	齋藤水車用具	醬油醸造業用具	力持ち惣兵衛の馬頭観音	長享二年の申待板碑	石幢六面六地藏	織部燈籠	富士講巡拝装束	棒屋資料	井戸替え用具	本寿院のみくじ道具	丸彫青面金剛庚申塔	金乗院の一石六地藏	僧形馬頭観音	高松の庚申塔	氷川神社の力石	氷川神社の弥陀板碑	沢庵漬製造用具	氷川神社富士塚
錦1-19	錦1-19	旭町1-26	上石神井1-11	上石神井1-11	三原台2-6	富士見台4-36地先	南大泉5-6	富士見台3-42	高松1-16	高松1-22	豊玉北1-7	氷川台4-47	下石神井6-1	谷原1-17地先	氷川台4-47	小竹町1-59	旭町2-9	ふるさと文化館	ふるさと文化館	ふるさと文化館	ふるさと文化館	石神井町5-19	石神井町5-19	ふるさと文化館	ふるさと文化館	早宮2-26	下石神井5-7地先	錦2-4	早宮2-26	高松2-3	豊玉南2-15	石神井台1-16	ふるさと文化館	北町8-22	
円明院	円明院	本覚寺	練馬区	練馬区	個人	個人	妙福寺	稲荷神社	八幡神社	林稻荷神社	氷川神社	天祖神社	氷川神社	氷川神社	浅間神社	稲荷神社	個人	個人	個人	個人	個人	個人	個人	個人	個人	伊保ヶ谷戸庚申講	金乗院	本寿院	(管理者) 練馬区	氷川神社	道場寺	氷川神社	氷川神社		

(無形民俗文化財)

No.	名称	所在地	保持者等
1	探湯の儀	中村3-8	御嶽神社 (保持者) 神田定男
2	関のぼろ市	関町北4-16	本立寺門前
3	八丁堀三吉囃子	八丁堀三吉囃子保存会(旭町地域)	
4	石神井囃子	石神井町囃子連(石神井町地域)	
5	中村囃子	中村囃子連(中村地域)	
6	*ちがや馬飾り	(内田安太郎・平成7年死亡により登録解除)	
7	*谷原の餅搗き唄	(増島兼吉・平成22年死亡により登録解除)	
8	*谷原の麦ポウチ唄	(増島兼吉・平成22年死亡により登録解除)	
9	関町囃子	関町囃子保存会(関町地域)	
10	鶴の舞	氷川台4-47 氷川神社	
11	神輿渡御の御供道中歌	氷川台4-47 氷川神社	
12	*ちがや馬飾り	氷川神社宮宿鶴の舞保存会 (内田和助・平成24年死亡により登録解除)	
13	ちがや馬飾り	東大泉5丁目 加藤義雄	
14	*ちがや馬飾り	(山口勝男・平成21年死亡により登録解除)	
15	中里囃子	中里囃子連(大泉町地域)	
16	田柄囃子	田柄囃子保存会(田柄地域)	
17	石神井台囃子	石神井台囃子連(石神井台地域)	
18	南田中囃子	南田中囃子保存会(南田中地域)	
19	大山講灯籠立て行事	向三谷大山講 (下石神井1・2丁目地域)	
20	貫井囃子	貫井囃子保存会(貫井・高松地域)	
21	春日町囃子	春日町囃子連(春日町地域)	
22	富士見台囃子	富士見台囃子保存会 (富士見台地域)	
23	谷原囃子	谷原囃子保存会 (谷原・高野台地域)	
24	白山神社囃子	白山神社囃子連(練馬地域)	
25	北町囃子	北町囃子保存会(北町地域)	
26	上石神井囃子	上石神井囃子連(上石神井地域)	
27	ちがや馬飾り	北町3丁目 丹羽幸男	
28	ちがや馬飾り	錦1丁目 伊藤弥五郎	

◆石神井公園ふるさと文化館

石神井町5-12-16

☎03(3996)4060

(史跡)

No.	名称	所在地	所有者等
1	東高野山奥之院	高野台3-10	長命寺
2	*4小野蘭山墓	(欠番)	
3	池永道雲墓	練馬4-27	受用院・個人
4	尾崎遺跡	春日町5-12	練馬区
5	池淵遺跡	石神井町5-13	練馬区
6	栗原遺跡の竪穴住居跡	氷川台1-7	
7	千川上水跡	城北中央公園	東京都
8	旧大泉村役場跡	関町南2-4丁目他	東京都
9	田柄用水記念碑	大泉学園町2-2	練馬区
10	千川家の墓	田柄4-27	天祖神社
11	河野鎮平筆子碑	北町2-18	阿弥陀堂・個人
12	田柄用水跡	春日町3-2	寿福寺
13	圓淨法師塚	石神井台8-21	
14	観蔵院の筆子碑	けやき憩いの森 練馬区	
15		春日町5-35	練馬区
16		南田中4-15	観蔵院
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			
31			
32			
33			
34			
35			
36			
37			
38			
39			
40			
41			
42			
43			
44			
45			
46			
47			
48			
49			
50			
51			
52			
53			
54			
55			
56			
57			
58			
59			
60			
61			
62			
63			
64			
65			
66			
67			
68			
69			
70			
71			
72			
73			
74			
75			
76			
77			
78			
79			
80			
81			
82			
83			
84			
85			
86			
87			
88			
89			
90			
91			
92			
93			
94			
95			
96			
97			
98			
99			
100			

\*4墓誌を追加し名称変更・有形文化財No.98へ種別変更のため欠番

(名勝)

No.	名称	所在地	所有者等
1	牧野記念庭園	東大泉6-34	練馬区

(天然記念物)

No.	名称	所在地	所有者等
1	練馬白山神社の大ケヤキ	練馬4-2	白山神社
2	井頭のヤナギ	東大泉7-34	大泉井頭公園
3	カタクリ群落	大泉町1-6	
4	八の釜の湧き水	清水山憩いの森 練馬区	
5	内田家の屋敷林	東大泉2-27	八の釜憩いの森 (所有者) 国
6	練馬東小学校のフジ	春日町1-30	個人
7	光伝寺のコウヤマキ	氷川台3-24	練馬東小学校
8	開進第一小学校のクスノキ	早宮2-1	光伝寺
9	土支田八幡宮の社叢	土支田4-28	開進第一小学校
10	井口家の屋敷林	立野町	個人
11	金乗院の大イチョウ	錦2-4	金乗院

# 三年に一度の鶴の舞

4月12日(第二日曜)、氷川神社(氷川台4-47)の春祭において、三年に一度の神輿渡御行列が催されます。

神社から神輿をかついだ行列が、神社発祥の地とされるお浜井戸(桜台6-32)まで歩きます。発祥地へ遷るこ

とから、「お里帰り」とも呼ばれます。往復の途次では、古くから伝えられてきた「神輿渡御の御供道中歌」(区登録無形民俗文化財)が歌われます。

お浜井戸に神輿が到着すると、祝詞のあと獅子舞、そして「鶴の舞」(区指定無形民俗文化財)が奉納されます。

「鶴の舞」は、江戸時代から伝わる鶴の擬態芸能で、雌雄一対の鶴にふんし冠をかぶった演者二人が、太鼓にあわせ紋付き羽織をひるげ羽ばたくように舞います。全国的にも珍しいこの舞の起源は未詳ながら、五穀豊穡や子孫繁栄を願ったといわれています。

また氷川神社には、神輿渡御行列の様子を彩色豊かに描いた明治43年(一九一〇)奉納の絵馬があり、当時の春祭の様相を伝えています(区指定有形民俗文化財)。この絵馬は非公開ですが、複製を石神井公園ふるさと文化館(石神井町5-12-16)で見ることが出来ます。

【問い合わせ】氷川神社

電話03(39333) 0391



鶴の舞(前回)



神輿渡御行列(前回)

## 「石神井火車站之碑」移設しました

昨年12月、区登録有形文化財「石神井火車站之碑」を石神井公園駅前(南口)の整備にともない、元々あつた場所から5mほど西に移設しました。そして1月には、向かって右隣りに説明板を設置しました。

「石神井火車站之碑」は、大正9年(一九二〇)5月に武蔵野鉄道の石神井駅(現西武鉄道池袋線の石神井公園駅)開業を記念して建てられた石碑です。火車站とは中国語で駅のことです。

総高は3.5m、表面には、駅の建設や鉄道完成による利便や喜びを漢文・漢詩で記すとともに、近くにある石神井城・三宝寺池・長命寺等の歴史や見どころを紹介しています。



(銘文読み下し)

石神井火車站之碑  
大正四年四月武蔵野鉄道成る。其の軌道、池袋に起り飯能に訖る。延長十有餘里、石神井駅恰も其の軌路に当たり、郷人挙げて之を賛う。捐地五千餘坪に火車站を設け、以て交通殖産の利便に資す。古を稽うるに、治承四年豊島権守平清光有り、源頼朝に従い此の地を領す。六世の孫泰景、上杉管領に属し、城を築きて此に居す。文明九年太田道灌兵を率いて之を攻む。勘解由左衛門尉泰経、其の弟泰明と戮力して之を防ぐも利あらず、城遂に陥る。其の廢址、今に至り犁然たり。考うべし。城の北に瀦水有り、三宝寺池と曰う。其の周り五百三十余歩、清冽なる激鑑、冬温かく夏清しく管濠たり。遊ぶべし。駅を距て少し許また東高野山長命密寺有り。慶安四年慶算阿闍利の開基する所なり。寺境は静閑、賽者雲集す。矧や京を距つこと指顧の間に在るを以てをや。春秋の佳日、徜徉遊息の客、常に跟踵を接す。斯に古蹟有り、斯に浄区有り。しかるに車馬の便不完にして郷人太之を嗟く。今や鐵路一申し履を泥さずして遊を得る。是れ僉鐵路の賜なり。郷人之を徳とし、輒ち石を市い其の縁由を鑿ちて後昆に際す。銘に曰く。

三宝寺池 明漪底を絶ち 長命密寺 飛觀霞に啓く  
鐵道路を貫き 人勞弊すること靡し 斯れ是れ祥瑞 天秩の礼有り